

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ン ソ ー ス  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 執 行 役 員 社 長 舟 橋 孝 之  
(コード番号：6200 東証プライム)

**「ジャパン・ソリューション」推進冊子「ENERGY」2022年夏号を発行  
～職場で抱える様々な「壁」を乗り越え、企業・人材を成長させる**

「教育」と「IT」の力で組織の課題解決を支援する株式会社インソース（東京本部：東京都荒川区、代表取締役執行役員社長：舟橋孝之、証券コード：6200、以下「当社」）はこの度、「ジャパン・ソリューション」推進冊子「ENERGY（エナジー）」2022年夏号を発行しましたことをお知らせいたします。

**■今号のテーマは、“壁を乗り越える”**

不透明かつ変化の激しい時代の中、それぞれの年齢層において様々な「壁」を感じている実態があります。本誌では、キャリアの壁、組織活性化への壁、DX人材化への壁、ハイブリットワークの壁に対しての乗り越え方についてご紹介しております。



<冊子の内容>

**①壁を乗り越える ～年齢ごとの「壁」と向き合うには**

20代・30代・40代で抱えるキャリアや仕事に対する「壁」は異なります。当社でキャリアや仕事に関する「壁」について社内アンケートを実施しました。アンケート結果から見えた各年代に訪れる壁の原因を捉えて、壁の乗り越え方をお伝えします。

**②パーパス経営の勧め ～活力が欲しい組織の処方箋**

責任や権限の「あいまいさ」をはらんでいるのがリアルな経営の実態ですが、組織運営や企業成長を図る中では、責任や権限に関わる「壁」に常にぶち当たります。こうしたアンビバレントな要素を含む問題に対し、「パーパス」をどのように活かすことができるのかについて、弊社代表がお伝えします。

**③ミドル・シニアのIT人材化がDX推進のカギを握る**

DX推進におけるミドル・シニア層の役割については、ステレオタイプの偏見によってあたかも「お荷物」のように語られることがあります。自他ともに持っているそうした意識の「壁」を解きほぐし、ミドル・シニア層に求められるIT推進における使命と意義をお伝えします。

**④ハイブリットワークにおけるマネジメントの秘訣 成功のヒントは小学校教育**

出社とリモートワークを併用した「ハイブリットワーク」ではメンバー育成が「壁」となります。ハイブリットワークが機能するためのマネジメントとして、「小学校教育」を参考とした6つのポイントを紹介いたします。

本誌は以下のページからダウンロードいただけます。皆さまの組織における人材育成にお役立て下さい。

<https://www.insource.co.jp/download/index.html>

以 上

【お問合せ先】株式会社インソース

<https://www.insource.co.jp/index.html>

(取材・広報に関して)

社長室(浅井・石渡)

TEL: 03-5577-2283

(サービス内容に関して)

コンテンツ開発部(大畑)

TEL: 03-6902-0071